

●問い合わせ

ごみの収集	環境処理センター	☎22-2155
粗大ごみ受付	"	☎22-2166
環境衛生	都市環境部環境課	☎38-2050
環境保全	"	☎38-2051
ごみの焼却・処分・ 持ち込み・リサイクル	環境処理センター	☎32-5391
パイプライン		



月周回衛星「かぐや」が撮影した、月から見た地球

CO₂は温室効果ガスの中で地球温暖化にもっとも大きな影響を与えています。CO₂の多くは石油や石炭の化石燃料を燃やすことによって発生します。私たちは生活の中で電気製品を使ったり、自動車に乗ったり、使い捨て商品を買ったりなど知らない間にずいぶんエネルギーを使っています。地球温暖化の原因となっているCO₂はこの快適な暮らしを支えている石油などをエネルギーとして使用した時、空气中に排

平成二十年四月一日から京都議定書に基づきCO₂(二酸化炭素)などの温室効果ガスの排出を削減する約束期間が始まりました。日本は、平成二年度を基準に、平成二十年度からの五年間の平均で温室効果ガスを6%削減するという、国際的な約束を守るために努力していかねばなりません。

県では、平成十二年七月に、新兵庫県地球温暖化防止推進計画を策定

地球温暖化防止に向けた京都議定書の 約束期間が始まりました

快適な暮らしから大量のCO₂を排出しています

し、平成二十二年年度の温室効果ガス総排出量を、平成二年度に比べ6%削減することを目標として各種の施策を実施しています。

本市では、平成十八年度に「第二次芦屋市環境保全率先実行計画」を策定し、また、ISO14001に準拠した、芦屋市環境マネジメントシステムを構築・運用することにより、市の事務事業から排出される温室効果ガスの削減に向けた取り組みを進

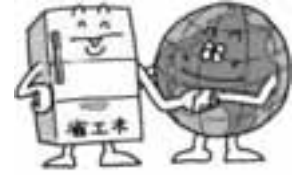
温室効果ガスとは
京都議定書では二酸化炭素、メタンなど6種類の気体を温室効果ガスと指定しています。この温室効果ガスがまったくなければ地球表面の平均気温はマイナス15~マイナス19 になりますが、現在は大気中に占める温室効果ガスの割合が上昇しており問題になっています。



出されます。電気を作るときや、鉄やプラスチック製品などモノを作るときも石油や石炭をエネルギーとして使用していますが、そうした人間の活動により、森林などが吸収できる量よりはるかに多い量のCO₂が排出されており、地球がだんだん暖かくなっているのです。

1人ひとりができること。

- 消費電力を抑えましょう
冷房の設定温度を高くする、テレビをつけっぱなしにしない、冷蔵庫に詰め込まず、熱いものは冷ましてから入れる等の心がけで消費電力を減らすことができ、CO₂の削減につながります。
- マイバッグを持参しましょう
レジ袋の使用量は年間300億枚で、石油を約60万キロリットル使用していることになります。また、家庭から出されるごみの約6.7%がレジ袋です。お買い物にはマイバッグを持参して、ごみを減らしましょう。
- エコドライブをしましょう
ふんわりアクセルや、経済速度で走る、アイドリングストップなどでガソリンの節約につながります。また、できるだけ自転車や公共交通機関を利用しましょう。
- 少しの工夫で、夏は涼しく、冬は暖かく
夏はカーテンやブラインドを利用し、お風呂の残り湯などで打ち水をしてみましょう。また冬は、着るものを一枚増やしたり、家族で1つの部屋で過ごして、無駄な暖房を抑えるなど、工夫してエネルギーを節約しながら快適に過ごしましょう。
- 地元で取れたものを食べましょう
地元で取れたものを食べると輸送コストが少なくCO₂削減につながります。例えば輸入アスパラガス1本は国産のもの比べて、お店に来るまでにCO₂が340g多くかかっています。旬のものを食べることでエネルギー資源や資材の節約につながります。



こうした取り組みも1人だけでは効果は大きくありませんが、たくさんの人が協力すれば必ずCO₂の排出を減らすことができます。10年前、地球の未来を奪う温暖化を止めようと、世界の170カ国の人々が京都で約束をしました。地球を美しいまま、未来へつなげていくために、日本から、芦屋から、そしてあなたから、できることから始めてみましょう。



★「出前講座」をご利用ください！
環境問題をはじめさまざまなメニューを用意し、「出前講座」の申し込みを受け付けています。
申し込みは、生涯学習課(38-2091)へ。

京都議定書での約束
平成9年12月に京都で行われた地球温暖化防止京都議定書で、世界中で平成2年比5%以上の削減を目指し、日本は6%の削減を約束しています。

めています。
しかし、日本では平成十七年の温室効果ガスの排出量は平成二年比で7.7%増加しているのが現状で、県や市の取り組みだけでは目標を達成するのが困難であり、各家庭での省エネに対する理解と取り組みが必要になってきます。

家でも省エネ！！

毎日の暮らしの中でもちょっとしたことで省エネにつながるものがたくさんあります。

項目	年間省エネ効果	
	節約(円)	CO ₂ 削減
電気カーペット: 3畳用で「強」から「中」にした場合	電気 185.97kWh	4,090 72.5kg
洗濯機: 容量6kgの洗濯機の4割を入れて洗う場合と8割を入れて洗う場合の比較	電気 5.88kWh 水道 16.75m ³	130 3,820 8.3kg
冷蔵庫: ものを詰め込んだ場合と半分にした場合の比較	電気 61.72kWh	1,360 24.1kg
冷蔵庫: 周辺温度15℃で設定を「強」から「中」にした場合	電気 61.72kWh	1,360 24.1kg
エアコン: 外気温31℃で設定を27℃から28℃にした場合	電気 30.24kWh	670 11.8kg
エアコン: 冷房を1日1時間だけ短縮した場合	電気 18.78kWh	410 7.3kg
エアコン: 目詰まりしているフィルターを清掃した場合	電気 31.95kWh	700 12.5kg
お風呂: 2時間放置で4.5℃低下した湯を追い焚きした場合	ガス 38.20m ³	5,650 80.2kg
自動車: ふんわりアクセル(急発進しない)でスタート	ガソリン 83.57ℓ	10,700 192.2kg
自動車: 週2回往復8キロの買い物を自転車で行った場合	ガソリン 71.85ℓ	9,200 184.0kg
照明器具: 白熱球を蛍光灯に取り替える	電気 84.00kWh	1,850 32.8kg

※エコチェックカレンダー(ひょうご環境創造協会作製)などより抜粋